

夏季休園日                    13日（火） 14日（水） 15日（木）

ふじ遠足                    23日（金）                    文化パーク城陽でのプラネタリウム観覧後、近隣の公園へ行く予定です。詳しくは、後日お知らせいたします。

宿泊保育説明会            31日（土）                    午前10時から行います。12時頃に終了予定です。説明会中、必要でしたらお子さんをお預かりします。午後からお仕事の方は、引き続き保育いたします。

◎ 今月の体操教室・スポーツ教室は、いずみこども園で行います。

体操教室は、2日・30日の2回ですが、天候がよければプール指導になります。プール用品と体操服の両方の用意をお願いします。

## 8月生まれのおともだち

赤ちゃん ・ ・ ・	うめ ・ 	ゆり ・ ・
きく ・ ・	さくら ・ ・	ふじ ・ 

### 今月のねらい

- ・ 食事や睡眠を十分にとって、夏の生活を快適に過ごしましょう。
- ・ 夏の遊びを思い切り楽しみましょう。





8月号  
2019. 8. 25

今年は、過去最も遅い梅雨入りの記録を更新したとのことで、毎日不順な天気が続いていましたが、24日にやっと近畿地方の梅雨明けが発表されました。平年より遅く、去年に比べると2週間ほど遅い梅雨明けだそうです。そんな気候の中でも、子どもたちは毎日プール遊び、色水遊び、泥団子づくり、シャボン玉遊びや夏野菜の収穫など、夏ならではの遊びを思いっきり楽しんでいきます。

8月に入ると、いよいよ夏本番です。夏の夜空に咲く花火、水あそび、虫とり、山や海へ旅行に行くなど、子どもたちにとって楽しいことが目白押しです。さまざまな経験は子ども達の成長につながります。出かける際には帽子や飲み物を忘れず、ぜひご家族で楽しい思い出をいっぱい作って下さい。

## お知らせとお願ひ

- ◇ 手足口病、とびひ、流行性結膜炎、ヘルパンギーナ等は、伝染力が強いのであつという間に広がってしまいます。疑わしいときは、早めの受診をお願いします。こども園は、幼い子たちの集団の場ですのでご協力をお願いします。

## <予告> 9月の主な行事

- ◇ 乳児クラスの参観・懇談、給食試食会を下記の日程で行います。ご予約ください。  
9月2日(火) ゆり組  
9月17日(火) うめ組  
9月24日(火) 赤ちゃん組
- ◇ ふじ組宿泊保育 9月10日(火)~11日(水)  
11日は、お昼前に帰園しますので、お迎えをお願いします。

日	曜	8月の行事予定
1	木	身体計測
2	金	体操教室(ふじ・さくら) スポーツ教室
3	土	
4	日	
5	月	
6	火	お誕生日会 サッカー教室
7	水	
8	木	
9	金	スポーツ教室
10	土	
11	日	山の日
12	月	振替休日
13	火	(口座振替日)
14	水	夏季休園日
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	避難訓練
21	水	
22	木	
23	金	遠足(ふじ組)
24	土	
25	日	
26	月	お弁当日 歯ブラシ持参日
27	火	英語教室 サッカー教室
28	水	
29	木	
30	金	体操教室(ふじ・さくら) スポーツ教室
31	土	宿泊保育説明会(ふじ組)

# 食育活動



今年は、園庭でお米を育てることになり幼児クラスのみみんなで田植えをしました。  
稲の持ち方や植え方を聞いてみんな真剣に植えていました。秋の収穫には、お米が出来るか楽しみです。

さくら組で先月から漬けている梅干しに、次の工程の赤しその葉を入れる作業をしました。先月漬けた時から少しずつ梅酢が出てきて、梅がヒタヒタに浸かるぐらいにまでなりました。赤しそを入れる前に、その梅酢をみんなで味見することに！少しだけなめたのですが、すっぱい顔をしながらも、「美味しい！おかわり！」と言って2・3回なめた子もいました。そして、赤しそを投入！上から徐々に赤い色が下へと染まっていき、とてもキレイでしたよ！美味しい梅干しが食べれる日まで、もう少し！



ゆり組で、ブルーベリーヨーグルトの「ブルーベリー」って何？となったと聞き、おやつの日、ゆり組のお部屋でブルーベリージャムとヨーグルトを子どもたちの目の前で混ぜていきました。配る時に「ブルーベリーを食べると目がキレイになるよ！」と言うと、みんなの目がキラキラ☆ブルーベリーのおかげで、ゆり組の子どもたちの目はとてもキレイです！



ふじ組でクッキングをしました。メニューは「夏野菜のドリア」「たっぷり野菜とベーコンのスープ」「ミルクプリン」で、食材には園庭で収穫した野菜、ナス・ピーマン・ミニトマトを使いました。スープの具材を切ってもらったのですが、「切り方は、お友達が口に入れやすい大きさに切ってあげてね。食べる人の気持ちになって作ると美味しく作れるよ！」と言うと、みんな「これくらいの大きさ？」と考えながら切っていました。食べる人への愛情がスパイスになって、保育士も驚くほど美味しく出来上がりました！



